



# 本康歯科ニュース



「世界中のどの歯医者に行くよりも、この歯医者に来て良かった！！」と思ってもらえる歯科医院をめざして！

お子様の発育に合わせた歯磨き・予防をしていますか？

からだの発育と同様に、子どものお口も日々変化しています。お子様の発育に合わせた歯磨きの方法や歯磨剤、歯ブラシのご提供はもちろん、お口の中の状態と年齢、生活習慣など総合的にみて、お子様の発育のサポートがひつようです。

気になったとき。迷ったとき。わからないとき。定期健診まで待たずに、気軽にご相談ください。

- ・チェックを入れてお持ちいただくと、診察がスムーズになります。
- ・目安の年齢を提示していますが、発育は一人ひとり異なります。過度に心配される必要はありません。

## 歯磨きや生活習慣に関すること

- 仕上げ磨きの方法がわからない
- 口を開けてくれないので、仕上げ磨きができない
- デンタルフロスの使い方を知りたい
- 卒乳ができていないのが心配
- おやつについて聞きたい
- 電動歯ブラシの使い方を知りたい

## 口の機能や顔に関すること

- お口がぼかんと開いていることが多い
- 口の中に、できものができている
- 話し方が気になる
- 指しゃぶりや爪噛みがやめられない
- 顔にゆがみ（左右の差）があるように見える

## 歯に関すること

- 気になる歯が、乳歯なのか永久歯なのかわからない
- 乳歯が抜けずに、永久歯が生えてきた
- 3歳になったのに、乳歯が生え揃わない
- 6歳になって、一番奥の歯（6番）が生え始めた
- 12歳になったのに、永久歯が生え揃わない
- 永久歯の一部が歯ぐきに埋まったまま生えてこない
- 歯に白いものがついていて、歯磨きではとれない
- むし歯があるかもしれない
- 歯の表面に白く濁っているところがある
- 歯全体が黒ずんでいる
- 歯並びが気になる



お伝えします！

## 今、知っておきたい 歯科ニュース

### 出産の時期も判明!? 歯には“年輪”が刻まれている

米国ニューヨーク大学の歯科人類学者の研究によると、人間の歯にも樹木と同じような“年輪”が刻まれていることが分かったそうです。“年輪”を確認できたのは、歯ぐきの中にあって歯の根の外側を覆っている「セメント質」と呼ばれる部分です。この「セメント質」は一生成長し続けますが、その成長線がいわば“年輪”です。そして、“年輪”に異常があった時期と、大きなストレスがかかる出来事（出産や大病など）が発生した時期とが一致したといいます。歯の“年輪”を見ることで出産した時期がわかるとは、驚きですね。あなたの歯にも、今まで経験した人生のさまざまな軌跡が残されているはず！

